

令和5年1月26日

四国地方整備局

魅力ある地域づくりを称える
令和4年度「手づくり郷土賞（国土交通大臣賞）」
～認定証の授与式を開催します！～

「手づくり郷土賞」は、地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わりのある優れた地域づくり活動のご努力を表彰するものです。

令和4年度（第37回）は、四国から加茂谷へんろ道の会及び阿南市が「手づくり郷土賞【一般部門】」に選定されました（添付資料）。

この度、認定証の授与式を以下のとおり開催します。

- 受賞団体：加茂谷へんろ道の会、阿南市
件 名：最古の四国遍路道を活かす～歴史的遺産の魅力を発信して地域活性化～
開催日時：令和5年2月2日（木） 11時00分～
会 場：加茂谷公民館（徳島県阿南市加茂町野上 22-11）
式 次 第：認定証授与、活動報告、祝辞 等

※当日取材を希望される場合は、別紙により、記載の申し込み期限までに事前申し込みをお願いします。

なお、授与式終了後、那賀川右岸の加茂堤防箇所に移動し、活動を紹介いただく予定です。

※日時、場所については、変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染拡大により延期する場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、取材に来られる方はできる限り少人数としていただくとともに、「手指の消毒」や「マスクの着用」等の感染症予防対策にご協力をお願いします。また、発熱などの症状がある場合は、来場をお控えいただきますようお願いいたします。

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取組に関連します。

＜問い合わせ先＞（〇は主な問い合わせ先）

【手づくり郷土賞全般について】

四国地方整備局 企画部 広域計画課

〇課長 田中 裕

課長補佐 兵頭 一志

電話 087-811-8309（広域計画課直通）

【認定証授与式について】

四国地方整備局 那賀川河川事務所

副所長 矢野 慎二

〇工務課長 三國 宣仁

電話 0884-22-6461（事務所代表）

国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所 工務課宛て

申込先：(FAX) 0884-22-7062

(E-mail) skr-nakaga40@mlit.go.jp

取材申込書

令和4年度 手づくり郷土賞 認定証授与式

取材を希望する場合は、この様式により上記連絡先までメール若しくは FAX でお申込みください。申込み締め切りは、令和5年1月31日（火）15時までです。

☐ 会社名及び部署名

☐ 取材者 氏名（全員の氏名を記載願います）

①（代表者）

②

③

④

⑤

☐ 来訪する車両の情報（予定台数及び車名等）

☐ テレビカメラの持ち込みの有無

（該当するものに○をつけてください） 有 ・ 無

☐ 連絡先（代表者の連絡先）

留意事項

- ・ 当日のスケジュール変更の可能性もございますのでご注意ください。

令和4年度「手づくり郷土賞」認定授与式【会場案内図】



案件名

【活動地区：徳島県阿南市】

最古の四国遍路道を活かす
～歴史的遺産の魅力を発信して地域活性化～

＜地域活動団体＞

加茂谷へんろ道の会



＜対象となる社会資本＞

遍路道、市道若杉線



▶ 遍路道ガイド活動



▶ 遍路道の改修作業



▶ 地元小学校での課外授業協力



▶ 遍路道・市道の清掃活動

＜活動内容＞

平成22年8月に遍路道として阿南市の「太龍寺道」が初めて国史跡「阿波遍路道」に指定され、阿南市等の整備により長期間廃道だった「かも道」の復活を機に、四国遍路最古の遍路道を活かすため、平成25年に発足。

「かも道」「太龍寺道」「いわや道」の活用や遍路道の整備保存を行い、ガイド活動、広報活動、ウォークイベントの開催、小中学校等の学びの活動への参画など活動を活発に行い、様々な地域づくりの団体から整備・保全手法に関する視察が増加するなど、地域活動に寄与している。

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和4年度で37回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和4年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

(敬称略)